

チギリタイムズ

1月号

The Chigiri Times

『病を診ずして 人を診よ』



社会福祉法人

桃源堂福祉会

理事長 後藤 有三

東京慈恵会医科大学は、吉村昭の小説「白い航跡」に描かれている少壮気鋭の医師 高木兼寛によって、イギリス医学に範をとって明治十四年に設立された医科大学である。

世に「学の帝大（東大）、技の慈恵」といわれたように、医学研究よりむしろ、優秀な治療技術をもって、実際の臨床にたづさわることにより重点を置き、病に悩み苦しむ人々を、温かくくるみ、まず着実に癒すことを「医の心」として教育してくれる、歴史ある大学である。

私の長男 学は昭和五十九年にこの大学に入学を許され、臨床医師としてみっちり教育をうけ、平成二年に卒業した。

私は、その卒業式に父兄として臨席させて頂いたのだが、以下はそのときのことである。

卒業生一人一人に阿部正和学長から、短いお祝いの一言とともに卒業証書が手渡されたあと、学長の祝辞があった。

「学長祝辞」という司会者のことばに促されて登壇した学長は開口一番、

「卒業生諸君、本日はおめでとうございます。諸君はわが慈恵医科大学の学風のなかで六年間、「本物の医師」となるために研鑽を積んできました。その諸君にこの際、一言だけ、もっとも大切な言葉を贈りたい。それは『医師たるもの、病を診ずして 人を診よ』という言葉であります。病いを診ずして人を診るということ、諸君が診るのは学問の対象としての疾病でなくて、悩み苦しんでいる生身の人間そのものなのです。若い諸君の、血の通った暖かい神の手によって、病に悩む患者たちは救いだされるのを待っているのです。

この言葉を肝に銘じ、諸君の一層の精進努力に期待して、送る言葉とします。本日は、ほんとうにおめでとうございます。」

この言葉で送り出された新米医師の長男 学はむろん、もうすでに長く開業医師として日々患者を診ていた私も、改めて「医の心」を教えていただいて、心を洗われる心地がしたのを覚えている。

いまからもう二十五、六年前の話であるが、今でも、私の座右の銘のひとつとして、「医の心」をもって“人を診る”ように心掛けているところがある。

退職者からの挨拶

『 未来へ 自分らしく生きる 』

「僕がこの業界を変えます！」

SPH(スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール)の授業で高校生からいただいた言葉です。

私の、こうしたい！という「熱意」が、こうしなければならぬ！という

「使命」

に変わった瞬間でした。

私は、この桃源堂福祉会で二十二年という長い間勤めさせていただきました。大学で学び、現場実習を経験しての入職でしたが、百戦錬磨のおじいさん、おばあさんを目の前にし、何もできない自分の未熟さを痛感させられたこと、今でも覚えています。

それでも、上司や先輩、同僚に助けていただき、そして、なによりもそこで暮らすおじいさん、おばあさんに支えていただきながら今日まで勤めることができました。今は、言葉に表現できないほど感謝の気持ちでいっぱいです。

「目の前の方を心身ともに元気にし、諦めてしまったこと、やり残していることを叶え、最後の最後までその方らしく生きていただく。」

私はこの職場で、この業界こそが、そのお手伝いのできる最高の場で

あることを教えていただきました。

そして、この取り組みを一つの事業所だけでなく、業界全体に広め、未来を託す若者たちへ繋いでいくという使命を持ち、その道に向かつての一步を踏み出す背中を押していただきました。

これまでお世話になったすべての方々へ感謝し、誠心誠意努力してまいります。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

長い間本当にお世話になりました。

ありがとうございます。

生活相談員

有馬 豊



愛してやまない千両荘のヒバのお風呂

カヨ子の部屋

第4弾♪

「嫉妬!!」

とある日、トイレの中から男性職員と女性入所者様との話し声がきこえてきました。

何気なく耳を傾けると

女性入所者様「わしが若ければ、あんたと結婚したのに…」

男性職員「そうだね～」と優しく嬉しそうに答えられていました。その会話を聞いた私は、心がホッコリしました。と同時に「嫉妬」を感じました。失礼ですがこのお歳(80代)で自分の気持ちを、こんなにストレートに

又、かわいらしく伝えられる事が、とても羨ましかったです。

その後、その入所者様と男性職員は、ごはんを食べに行く約束をされたそうです。施設に入ると自分のやりたい事や食べたい物などが制限されがち、でも入所者様の思いを叶えてあげる事も大切です。



最近私は思う。千両荘の男性職員は女性入所者様から、とても人気がある。なぜこんなに人気があるのか私なりに調査してみました。皆さん答えはほぼ同じ、ハンサムで優しいとの事でした。これまた女性職員の私は「嫉妬!!」でもありがたいお言葉でした。ありがとうございます。

P・Nおかよ



ちぎりそう
デイサービスセンター
ゆうゆう

今年も皆さんの夢・やってみたい事・行きたい所等 ひとつひとつ叶えて行きましょう。健康には十分気を付けてお過ごしください。



昭和3年酉年女

11月・12月お誕生日おめでとうございます



こんにちは

ビッグニュース！ビッグニュースがあります！！

ナースのおはなし

と言っても、我が家のことですが、次男に2人目の赤ちゃんができました。

出産予定日が6月22日と聞かされた時、「えっ！どこかで聞いたことのある数字」と一瞬思ってすぐに気付いたのですが、なんと！！ミンホと同じ誕生日！！

私、1人有頂天になって喜んでいると、お嫁ちゃんが「その日に産めるか分からないですけど」って笑っていました。

フレッシュャーをかけてはいけませんが、心の中では絶対その日に産んでほしいと願っています。

最近、ミンホの新しい情報もなく私の気持ちから少し離れていたところミンホを思い出させるような出来事があるなんて…。このことを職場の人に話したら、その人が「縁があるんだね」と言ってくれました。

その言葉にまたまた嬉しくて、私が忘れないようにとミンホは思ってくれているのかな？

そして、本題に入りますが…(´▽`)笑

若さ＝血の若さ 血液づくりにもっとも欠かせない食材は…

1位…豚レバー 2位…鶏レバー 3位…牛レバー

低脂肪で高タンパクであるだけでなく、血液づくりに必要なビタミン・ミネラルを含んでいます。レバーを食べて血液を若くさせ、若い体を作りましょう！

白菜ロール [和風味]

ちぎいさん家のお料理便り



白菜を留める時に爪楊枝の代わりにパスタで留めると全部食べられます♪

～材料～

白菜 玉ねぎ にんじん しいたけ
豚ひき肉 白だし 塩、こしょう

～作り方～

- ①. 白菜を茹でる
- ②. 玉ねぎ、にんじん、しいたけをみじん切りにする。
- ③. 豚ひき肉と②を混ぜてダンゴを作る。
- ④. ①の白菜に③をのせて巻く
- ⑤. 鍋に白だしを入れ味を整え④を入れ煮る。

[お知らせ]

千両荘ホームページ&パンフレットがリニューアルしました。是非ご覧ください。

<http://www.chigirisou.jp>

[編集後記]

私事ですが…1月で23歳になります。自分自身にケーキを買おうと思います。どなたかおススメのケーキ屋さん教えてください。 P・N小餃子